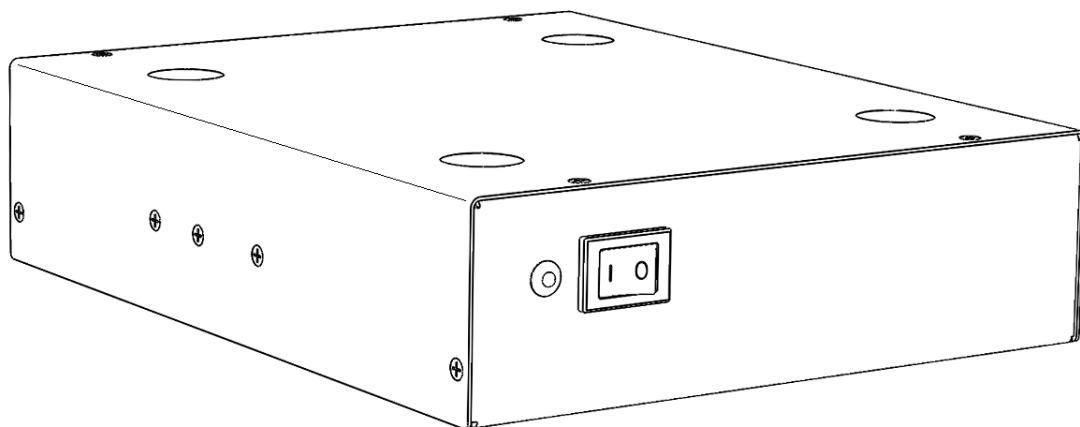


取扱説明書

ADトルクセンサ搭載工具 (UCX-AF) 用 ドライバBOX UED-7000X



目次

1. 安全上のご注意	p1
2. 概略	
2-1. 外観寸法	p4
2-2. 構成	p5
2-3. 特長	p6
3. 設置	
3-1. 設置場所	p6
3-2. 環境条件	p6
4. 仕様	p7
5. 各部の名称	p7
6. 使用方法	p7

AD トルクセンサ搭載電動工具 UCX-AF シリーズに電源を供給する装置です。
ご使用には別途 UAX-AF/UCX-AF シリーズ用コントローラ「UEC-7000X」が必要です。

設置・運転・保守・点検の前に必ずこの取扱説明書をすべて熟読し、正しく使用して下さい。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してから使用して下さい。

この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。




危険

： 取扱を誤った場合に、死亡又は重傷を受ける可能性が想定され、かつ危険発生時の警告の緊急性が高い場合。



注意

： 取扱を誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害や軽傷を受ける可能性が想定される場合及び物的損害のみの発生が想定される場合。

なお、 **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守って下さい。

◆設置・環境



注意

- 金属などの不燃物に据付けて下さい。火災の恐れがあります。
- 可燃物を近くに置かないで下さい。火災の恐れがあります。
- 金属片などの異物を侵入させないで下さい。火災の恐れがあります。
- 磁石を貼り付けしないでください。ノイズ発生や予期せぬ不具合の原因となる恐れがあります。
- 据付けは当機器の重量に耐えるところに設置して下さい。落下によるけがの恐れがあります。
- 作業場は十分に明るくし、きれいに保って下さい。けがを招く恐れがあります。
- 作業時にはダブダブの服やネックレス等の装身具は着用せず、作業にふさわしい服装で行って下さい。また、長髪が工具にかからないようにゴムなどでくくり、帽子などの保護用覆いを着用して下さい。けがの恐れがあります。
- 地震発生時等、設置・据付けが原因で人身事故などが起こらないように、確実に設置・据付を行ってください。

◆配線



危険

- 入力電源の遮断（OFF）および残留電力の放電を確認してから配線を行って下さい。感電・火災の恐れがあります。
- 配線作業は電気工事の専門家が行って下さい。感電・火災の恐れがあります。



注意

- 配線は正しく確実に行って下さい。けが・火災の恐れがあります。

◆保守・点検



危険

- 点検・交換は入力電源を遮断してから行って下さい。感電の恐れがあります。
- 専門家以外は、保守・点検をしないで下さい。作業前に金属物（時計・指輪など）を外して下さい。定期的にコードの検査を行い、損傷があれば専門知識のある作業者が修理・交換を行って下さい。作業は絶縁対策工具を使用して下さい。感電・けがの恐れがあります。
- 分解修理は弊社または弊社指定以外で行わないで下さい。感電・けが・火災の恐れがあります。

◆廃棄



注意

- 廃棄する場合は、産業廃棄物として処理して下さい。

◆その他



危険

- 絶対改造しないで下さい。感電・けが・火災の恐れがあります。
- 異常を感じたときは直ちに使用を中止し、電源を遮断して下さい。

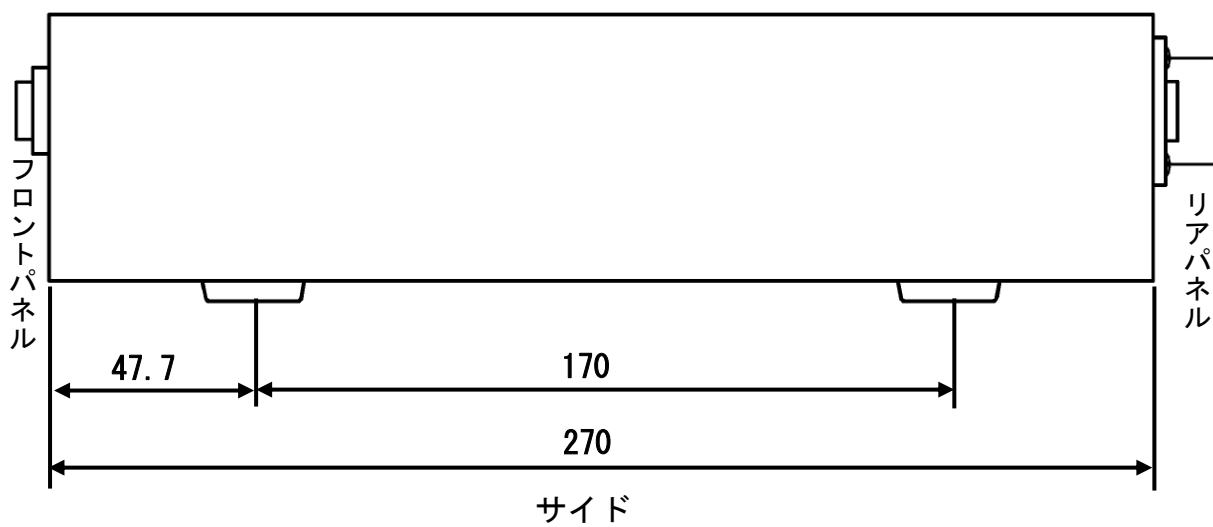
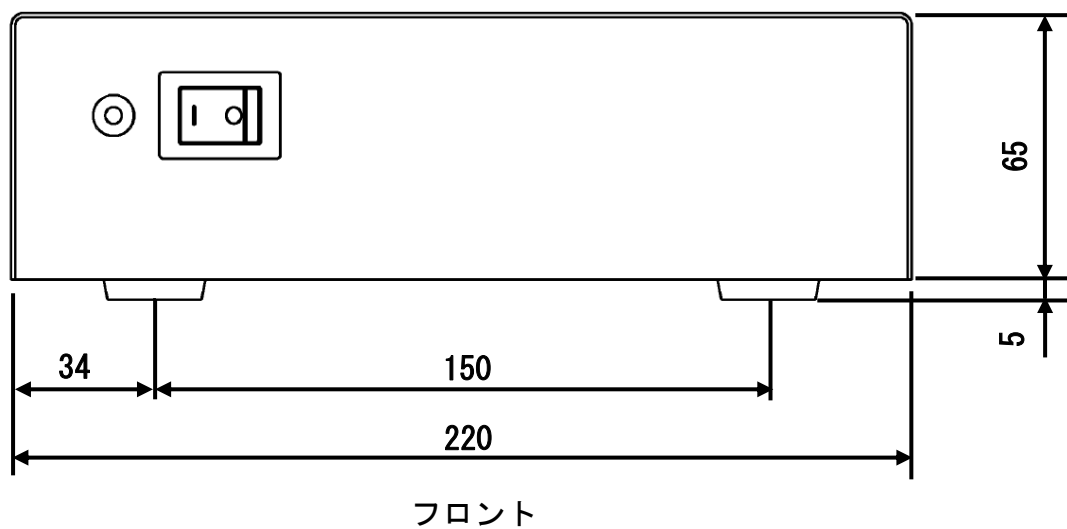
一般的注意

- 取り扱い説明書の本文に掲載されている全ての図解は、細部を説明するために安全のための遮蔽物を取り外した状態で書かれている場合があります。製品を使用するときは必ず規定通りの遮蔽物を元通りに戻し、取扱説明書に従って運転して下さい。
- 作業関係者以外は近づけないで下さい。
- 本製品は、防水構造ではありません。水のかかる場所で使用しないで下さい。かかったまま使用しますと、ショートし火災・感電の原因となります。

免責事項

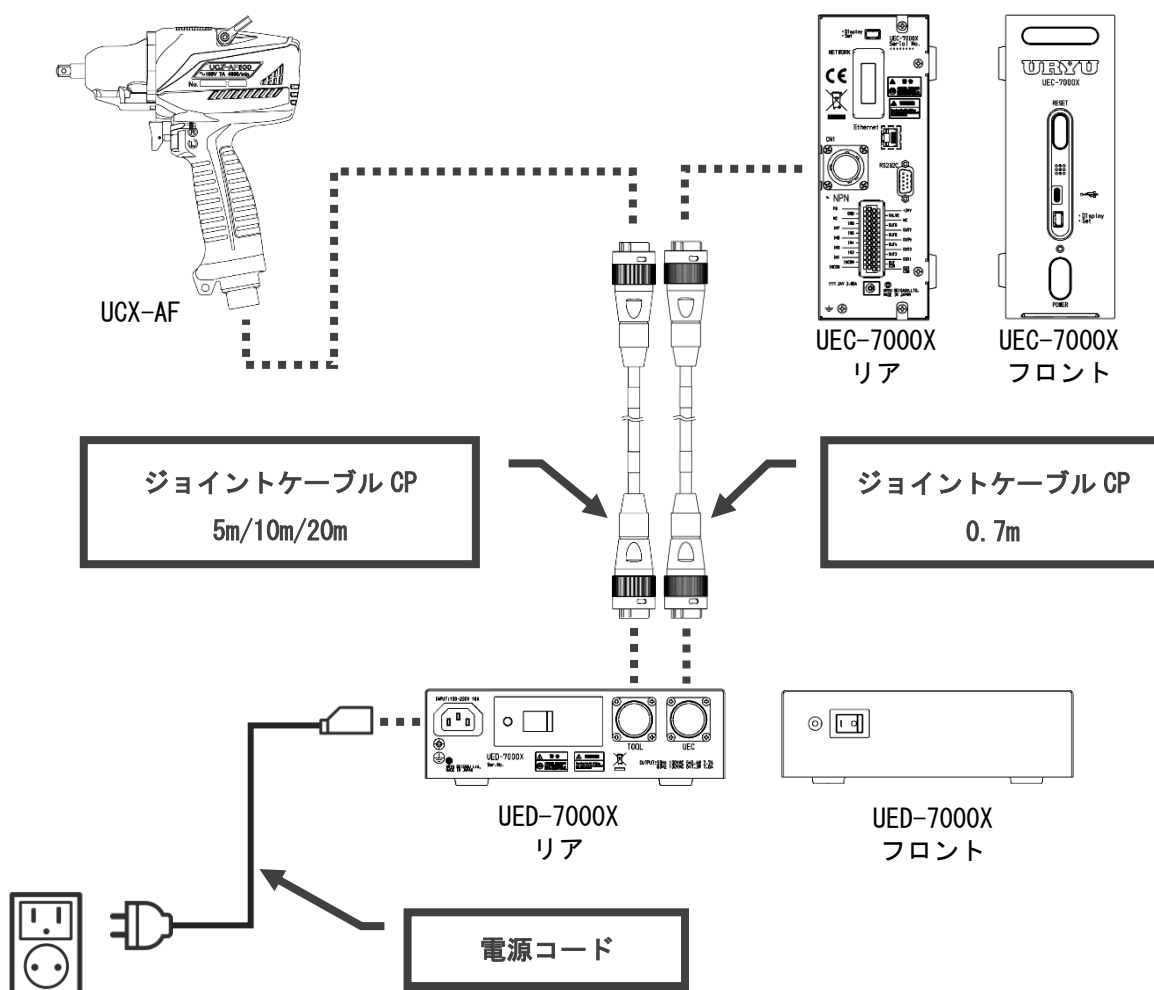
- 本取扱説明書の内容は将来予告なしに変更する場合があります。

2-1. 外観寸法



単位 : mm

2-2.構成



**注) 電源コードコンセント側は必ず アース端子を接地してください。(2P 変換アダプタ使用時を含む)
 ジョイントケーブル CP で UED-7000X の両コネクタを接続しないでください。故障の原因となります。
 電源が入った状態でジョイントケーブル CP を脱着しないでください。故障の原因となります。**

UEC-7000Xを他周辺機器や上位サーバに接続する際の構成・注意点はUEC-7000Xの取扱説明書をご参照下さい。

部品名	部品コード	備考
電源コード 100V	910-227-0	PSE規格準拠品
電源コード 120V	910-228-0	UL規格準拠品
電源コード 230V	910-218-0	---
ジョイントケーブルCP 0.7m	911-199-0	---
ジョイントケーブルCP 5m	910-727-0	---
ジョイントケーブルCP 10m	910-728-0	---
ジョイントケーブルCP 20m	910-729-0	---

2-3.特長

①機器概要

UEC-7000XとUCX-AF間の通信の中継およびUCX-AFへの電力供給を行います。

②UEC-7000Xへの電力供給

ジョイントケーブルCPによりUEC-7000Xへ電力を供給しますので、UEC-7000XにACアダプタで別途電源を供給する必要はありません。

③特記事項

使用後にフロントパネルのスイッチをON状態でリアパネルのブレーカスイッチのみをOFFにした場合UED-7000X内部のコンデンサに残留している電荷が消費されるまでUEC-7000XやUCX-AFが動作可能状態を維持します。

この状態により、UED-7000XおよびUEC-7000X、UCX-AFが破損することはありません。

3 設置

3-1.設置場所

本機の設置は、次の点に注意し確実に設置・据付を行って下さい。

- 1) 雨水や直射日光が当たらない屋内。本機は、防水構造ではありません。
- 2) 腐食性ガス・引火性ガス・研削液・オイルミスト・鉄粉・切粉などがかからない場所。
- 3) 風通しがよく湿気・ゴミ・ホコリの少ない場所。
- 4) 振動のない場所。
- 5) 異常が発生した場合、直ちに電源ケーブルを抜く事が出来る場所。
- 6) 汚染度3（※1）の環境で使用する場合は、筐体の中に設置し御使用下さい。

3-2.環境条件

項 目	条 件
使用場所	屋内使用
周囲温度	0°C～45°C（凍結なきこと）
周囲湿度	20%～80%RH（結露なきこと）
保存温度	-10°C～60°C（凍結なきこと）
保存湿度	20%～80%RH（結露なきこと）
振 動	5.6 m/s ² 以下（10～60Hz）
標 高	1000m以下
過電圧カテゴリー	過電圧カテゴリーⅢ ※1
汚染度	汚染度2 ※1

※1 IEC664による各製品の過電圧カテゴリー（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）及び汚染度（1、2、3）の分類です。

本システムでは上記のように過電圧カテゴリーⅢ、汚染度レベル2となります。

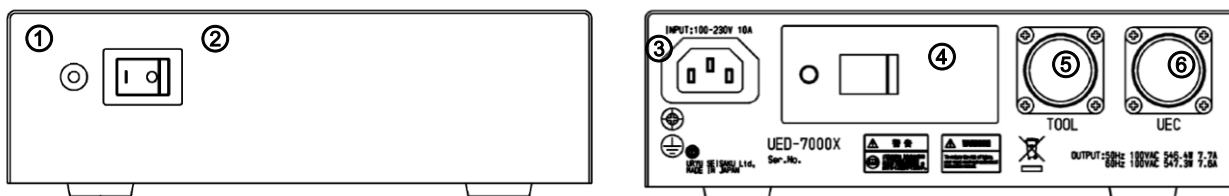
（注）IEC…国際電気標準会議

4 仕様

項目	内容
電源電圧	AC100V-230V
電源周波数	50/60Hz
絶縁抵抗	DC500V 10MΩ以上
消費電力	**-720VA
質量	約 2.9kg
外形寸法※2	270 (D) × 220 (W) × 65 (H) ※2 突起部を除く
主機能	電源供給/信号中継
表示	高輝度 LED
電源スイッチ※3	フロントパネル：UCX-AF および UEC-7000X への電力供給を遮断 リアパネル：漏電ブレーカ (AC 電源から UED-7000X への電力供給を遮断)
適応規格	EN61800-5-1

※3 電源をOFFにする際はどちらか片方のスイッチをOFFにして頂ければOFF状態となります。
 どちらのスイッチをOFFにしても機器は破損致しません。
 両方のスイッチをOFFにして頂いても問題はございません。
 リアパネルのスイッチのみOFFにした場合、残留電力がUCX-AFおよびUEC-7000Xへ供給
 されますので、完全に放電するまでお待ちください。(約5秒)

5 各部の名称



フロント

リア

No.	名称
①	電源表示用LED
②	電源スイッチ
③	ACインレット
④	スイッチ付漏電ブレーカー
⑤	UCX-AF接続用コネクタ
⑥	UEC-7000X接続用コネクタ

6 使用方法

- 電源をONにする
UCX-AFおよびUEC-7000Xを接続し、フロントパネルの電源スイッチおよびリアパネルのスイッチ付漏電ブレーカーをONにして下さい。
- 電源をOFFにする
フロントパネルの電源スイッチもしくはリアパネルのスイッチ付漏電ブレーカー、あるいは両方をOFFにして下さい。

MEMO

ADトルクセンサ搭載工具(UCX-AF)用
ドライバBOX UED-7000X
取扱説明書 第1.01版
発行日 2026年2月
発行元 瓜生製作株式会社
〒537-0002
大阪市東成区深江南1丁目2番11号
URL : <https://www.uryu.co.jp/>

瓜生製作株式会社 各営業所連絡先

東京営業所	〒108-0074 東京都港区高輪3丁目20番7号	TEL: (03) 3443-1261 FAX: (03) 3447-2078 e-mail: toei@uryu.co.jp
仙台事務所	〒981-3132 仙台市泉区将監10丁目32番5号	TEL: (022) 771-5622 FAX: (022) 771-5623 e-mail: sendai@uryu.co.jp
北関東営業所	〒306-0023 茨城県古河市本町2丁目12番27号	TEL: (0280) 31-5255 FAX: (0280) 31-5260 e-mail: kitakan@uryu.co.jp
神奈川営業所	〒242-0007 神奈川県大和市中央林間3丁目10番5号	TEL: (046) 275-1651 FAX: (046) 275-1628 e-mail: kanagawa@uryu.co.jp
豊橋営業所	〒440-0083 愛知県豊橋市下地町若宮29-1	TEL: (0532) 54-8311 FAX: (0532) 54-8310 e-mail: toyohashi@uryu.co.jp
名古屋営業所	〒461-0022 名古屋市東区東大曾根町23番13号	TEL: (052) 916-2751 FAX: (052) 916-2498 e-mail: nagoya@uryu.co.jp
トヨタ事務所	〒471-0045 豊田市東新町6丁目33番地岡谷ビル3F	TEL: (0565) 31-5052 FAX: (0565) 35-1074 e-mail: toji@uryu.co.jp
大阪営業所	〒537-0002 大阪市東成区深江南1丁目2番11号	TEL: (06) 6973-9405 FAX: (06) 6981-4368 e-mail: daiei@uryu.co.jp
広島営業所	〒733-0025 広島市西区小河内町2丁目1番26号4	TEL: (082) 292-8421 FAX: (082) 291-7163 e-mail: hiroshima@uryu.co.jp
九州営業所	〒812-0006 福岡市博多区上牟田1丁目6番51号	TEL: (092) 473-4517 FAX: (092) 473-4519 e-mail: kyusyu@uryu.co.jp